

下線部：2009年8月改訂

使用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要なときに読めるよう保管してください。

### 第1類医薬品

軟膏剤

男性ホルモン配合 **オットピン-S**

**OTTOPIN-S**  
EXTERNAL HORMONE OINTMENT

#### 製品の特徴

男性ホルモンの分泌不足や作用低下が起こると、男性の性機能に衰えがあらわれます。オットピン-Sには局所粘膜、皮膚の柔軟部から体内に吸収されるメチルテストステロン（男性ホルモン）やオットセイのオイルを配合しておりますので、勃起力不全や早漏の性機能障害、頭痛、倦怠、記憶力減退の更年期障害などの改善が期待できます。

#### △ 使用上の注意

##### ❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故がおこりやすくなる）

##### 1. 次の人は使用しないこと

- （1）本剤の成分に対しアレルギー症状を起こしたことがある人。
- （2）ご使用前に本剤をチューブから5mm程度出し、内股などの皮ふのうすい所にすり込んで、翌日中に薬疹、発赤、かゆみ、かぶれ、はれなどの症状が現れた人。

（3）アンドロゲン依存性腫瘍〔例えば前立腺腫瘍、乳腫瘍（悪性）〕及びその疑いのある人。

（4）妊婦又は妊娠している可能性のある女性、授乳中の人。

（5）小児（15歳未満）。

（6）排尿困難を伴う前立腺肥大のある人。

（7）前立腺検査※の結果、前立腺特異抗原（PSA）の値が2.0ng/mL以上の人。（医師の判断に従うこと。）

※本剤の有効成分（メチルテストステロン）は前立腺腫瘍を進行させるおそれがあります。

a) 特に50歳以上の男性は前立腺腫瘍の罹患率が高まるため、本剤のご使用前に前立腺検査を受ける必要があります。

b) 継続的にご使用の人は定期的な検査を受ける必要があります。

c) 検査の結果、異常があった場合には直ちに本剤のご使用を中止して、医師又は薬剤師に相談すること。

（8）睡眠時無呼吸症候群である人。

##### 2. 次の部位には使用しないこと

（1）目や目の周囲、粘膜（口腔、鼻孔等）。

（2）陰茎部先端（尿道口）、外陰部。

（3）外傷、炎症、湿疹、ただれ、化膿などのある部位。

##### 3. 本剤を使用している間は、男性ホルモンを含んだいづれの医薬品も使用しないこと

##### 4. 使用者以外へ付着させないこと

（1）ご使用後は石鹸とぬるま湯で手を十分に洗って下さい。

（2）本剤を使用者以外の人に付着させないように注意して下さい。付着した場合は直ちに洗い流して下さい。

（3）塗布部が他の人と接触する可能性があるときは、塗布部を石鹸とぬるま湯で十分に洗い流して下さい。

##### 🗨️ 相談すること

##### 1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- （1）医師の治療を受けている人。
- （2）前立腺肥大ではあるが、排尿困難を伴わない人。
- （3）薬や化粧品等によるアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、水泡など）を起こしたことがある人。
- （4）本人又は家族がアレルギー体質の人。
- （5）重度の心臓病、腎臓病、肝臓病、高血圧またはその既往症のある人。

##### 2. 次の場合は使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

（1）使用後次の症状が現れた場合。

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤・はれ、かぶれ、かゆみ、水泡、にきび

- （2）1ヵ月程度使用しても症状の改善がみられない場合。
- （3）月経異常、或いは変声等の男性化の兆候がみられた場合。
- （4）誤った使い方をしてしまった場合。

#### 効能・効果

男子更年期以降における精力減退、勃起力不全、早漏、陰萎、遺精、精液漏、男女恥部無毛症、更年期障害（頭痛、倦怠、記憶力減退）、男子一般老衰現象。

#### 用法・用量

1回0.1～0.2g、1日3～5回を指頭またはガーゼ・脱脂綿にて男子性器・内股等に塗布してください。

#### ＜用法及び用量に関する注意＞

- （1）定められた用法・用量を厳守してください。
- （2）目に入らないように注意してください。万一、目にはいった場合にはすぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- （3）ご使用前には、手指をよく洗ってください。
- （4）塗布部を清潔にしてからお使いください。
- （5）外用のみに使用してください。

#### 内容量5g 成分・分量（1.0g中）

メチルテストステロン……20mg

添加剤として精製オットセイ油、オリブ油、白色ワセリン、無水エタノール、香料（ℓ-メントール）

#### 保管及び取扱上の注意

- （1）直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- （2）小児の手の届かないところに保管してください。
- （3）他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。）
- （4）使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
- （5）本剤が出すぎた場合は、チューブに戻さないでください。

お問い合わせ ☎️ **0120-199301**

製造販売元

受付時間 9:00～17:00まで（土・日・祝日を除く）

VITALIS

ヴァイタリス製薬株式会社

埼玉県比企郡吉見町下細谷96  
<http://www.vitalis.co.jp>